

2024年7月12日

ニュース

事業情報

NEW

ジェットロ、JFOODOと包括的連携協定を締結 輸出産地の形成支援や販路開拓を通じてさらなる輸出拡大へ

全国農業協同組合連合会（JA全農）

JA全農（代表理事理事長：野口 栄、以下全農）は、日本貿易振興機構（理事長：石黒 憲彦、以下ジェットロ）、日本食品海外プロモーションセンター（センター長：小林 栄三、以下JFOODO）との3者で「日本産農畜産物の輸出促進に向けた連携協定」を締結し、令和6年7月12日に調印式を開催しました。国内の生産基盤の維持・拡大に資する日本産農畜産物の輸出の一層の拡大に向けて、国内における輸出産地の形成支援や海外における販路開拓に3者が連携して取り組みます。



調印式には、全農の野口理事長、ジェットロの石黒理事長、JFOODOの小林センター長の3者が出席し協定書に署名しました。

本会は、今中期事業計画の中で、本会グループの2030年の目指す姿を持続可能な農業と食の提供のために“なくてはならない全農”であり続けると定め、この実現に向けた6つの全体戦略を掲げており、その一つである「海外事業展開」の戦略において、日本産農畜産物の輸出拡大に取り組んでいます。

食と農を未来へつなぐ。

流通を担う全農の3者が提携し、国内における輸出産地の形成支援や海外における販路開拓、プロモーションを通じて、日本産農畜産物輸出の一層の拡大に取り組みます。

全農は、今後も日本産農畜産物の輸出拡大を通じて、国内の生産基盤の維持・拡大と生産者の所得向上に取り組んでいきます。

■ ニュース

お知らせ

リリース

2024年

2023年

2022年

2021年

新商品情報

トピックス

各県本部情報

リリース

イベント

